

八学大ラグビー部 「来年こそは悲願の1勝を」 市長に全国大会出場報告



熊谷雄一市長（左）に大会結果を報告した工藤祐太郎監督（左から2人目）や今野聖夜主将（同4人目）ら

11月に開催された「全国大
学ラグビーフットボール選手
権」に出場した、八戸学院大
ラグビー部の4年生の選手ら
が16日、八戸市庁に熊谷雄一
市長を訪ね、大会結果を報告

した。1回戦で敗れたものの、
選手は「来年こそは悲願の1
勝を達成できると思う」と後
輩たちの活躍に期待した。
同大は、北海道・東北地区
の代表として同大会に4年連

続出場。今大会は九州の強豪
・福岡工業大と対戦し、0-
57で敗れた。

工藤祐太郎監督や山下祐史
ヘッドコーチのほか、今野聖
夜主将ら選手3人が来庁。今
野主将は「コロナ禍でモチベ
ーションを保つのが大変だっ
たが、例年にないほど選手の
関係性が良かった。自分たち
がつかないで来たものが来年に
継承され、目標に到達できる
と思う」と話した。

熊谷市長は選手の奮闘をね
ぎらい、「この4年間の経験
を今後の人生に生かしてほし
い」とエールを送った。

（福田駿）